



(発行)

*働きやすい職場をめざす

(連絡先) ルネサス武蔵の会

*東村山市恩多町3-11-18 谷口利男

*電話・FAX ; 042-394-0937

*メール; musashinet@jcom.home.ne.jp

*要望・意見を気軽にお寄せ下さい。

ルネサスの株主総会で経営責任追及

分割会社設立に 関する問題！

ルネサスは、昨年4月に製造子会社、今年には設計子会社の吸収分割で設立し、労働契約承継法を悪用して労働者との協議も無く大量のルネサス社員を転籍させた上、労働条件も低下させています。質問の概要を明らかにします。

私たちは、当社がこれまで継続して行なっている会社分割が「適法に行なわれていないのではないか」と指摘しており、今次東京労働局からの是正指導の如何に関わ

らず、法令順守の体制が整備されるべきであります。法令順守の体制はどのように行なわれているのか明らかにされたい。

リストラ策の ひどい実態！

異常な人権侵害である「追い出し部屋」を何故作ったのか、説明をされたい。現在の「事業部付」、外部会社「パソナテック」に配属されている労働者の事業部付け労働者数、外部会社別出向労働者数の内訳の詳細について説明をされたい。副事業部長によるパワハラ

と並行して早期退職募集・退職強要が行なわれている。派遣法違反の事業所、事業部ごとに派遣労働者数と職場の実態精査・調査し、詳細な報告を求めます。

産業革新機構の 投資はどうなった

経済産業省の担当者は、「残念ながら投資計画がない。早く投資計画を立てるよう促しているところだ」と答えているが、現在の経営陣がとっている投資計画はどのようなものか詳細な説明を求める。産業革新機構からの投資は退職強要の口実に使われただけ。

劣悪な労働実態の 改善を求める！

当社の職場においては、早期退職により職場の繁忙は深刻です。長時間労働による健康破壊、ストレスによる心身障害は、深刻な状況です。当社従業員の賃金の引き下げ、労働条件等の引き下げ総額は、どの程度になるのか、賃金及び労働条件に区別して、各々の総額を明らかにされたい。どの程度の営業利益が上げれば是正措置を

記者会見を実施！

ルネサスは、2015年6月24日、第13期定時株主総会を開催。株主総会に当たって、今年1月28日開催の臨時取締役会における決議、「ルネサスと連結子会社を当事者とする会社分割および連結子会社間の合併」での会社の分割に伴う労働契約の承継等に関する法律(労働契約承継法)および商法等改正法附則第5条協議の不履行、異常な人権侵害である「追い出し部屋」、早期退職強要者の派遣法違反の就業実態。電機・情報ユニオンに所属する組合員が質問状を提出し、是正措置を求めます。

6月19日(金)に厚労省で提出した質問状、是正措置を求める内容について、これまでの経過と内容を発表しました。(下写真)



追加申出にも対応する

5月22日(金)ルネサス本社との二回目の「5条協議」が申出5人と代理人4人で行われました。その中で、5人以外の労働者への対応問題について協議があり、本社の労政課長は「申出があれば対応する」と答えました。

取締役の 選任について

今年1月28日の取締役会以降その責任について意見表明が明らかになったかについて説明していたら、これまでの説明と異なる説明が回避されていると考えるのがかか。

困ったこと心配ごとの相談は、
電機・情報ユニオンへ
電話 ; 03-6450-1777
<http://www.denki-joho.jp/>

今どきの父親の役割

今度退任される作田会長の世代の多くが、おそらく気づいていない現実のひとつに、今どきの父親の役割の大きさがあると思います。まず、核家族化が進み、じじばばに頼れず、夫婦だけで子育てをする家族が増えました。共働き世帯の割合も増え、母親の負担も増えています。さらに、少子化が進んだ結果として、子供の世界が著しく縮小し、昔のように近所の子供たちだけで遊びまわる環境が無くなり、代わりに休日の公園で子供を遊ばせるパパの姿が目立つようになりました。それも出来ないときには、結局のところ塾や習い事に通わせたり、テレビやゲームに子守をしてもらうより仕方がないのも事実だと思います。「子供は放っておいても育つ」など、もう幻想です。無謀な転勤計画で父親不在となり、傷ついた社員の生活を一刻も早く修復して欲しいと思います。(投稿)

ルネサス本社に宣伝と要請行動実施

ナショナルセンターである「全労連」と東京のローカルセンターの「東京地評」は、5月28日(木)都内で労働争議が起こっている本社に対する争議支援総行動が終日行われました。

本社前で宣伝行動

ルネサス本社に対しては、Cコースの最初に設定され、独自に取り組んだ宣伝行動は7時30分から8時35分、ルネサス本社の入っている日本ビル前の2か所で、NECセミコン重層偽装請負争議内容と

ルネサスの女性2人が高崎への違法転勤を武器事業所に戻した経過を内容とした独自ビラ



「ルネサス懇談会」を配布しました。この行動には、電機・情報ユニオンと電機から9人が参加し、234枚手渡す事が出来ました。(写真右)

ルネサス社前行動

争議支援総行動ではNECセミ重層偽装訴訟争議(電機・情報ユニオン熊本支部)が工ントリーし、柴田支部執行委員長、柳瀬書記長も上京し参加しました。8時40分〜9時5分までルネサス本社での社前行動が取り組まれ、司会は電機・情報ユニオン本部の森書記長が行ない、主催者挨拶を東京地評の菊池光男常任幹事が行ない、連帯挨拶を電機・情報ユニオン本部の谷口副委員長、決意表明を柳瀬元団長と柴田熊本支部委員長が行ないました。最後、森書記長がシユプレヒコールを行ないました。

応対の総務2人に要請



東京地評と電機・情報ユニオンの役員など代表団5人は、ルネサス本社への要請を9時10分〜10時にかけて行い、応対した総務部の2人に対して労働契約承継法で移籍された労働争議の早期解決を求め、責任部署に伝えて対処すると答えました。

休憩室

「戦争法案」

自民推薦の憲法学者
国会で違憲の発言

「年金情報の流出」

マイナンバー制度が
安全と言えるのか?

「噴火と地震」

活発化する日本列島
イザに備える対策を

「MERS感染」

韓国と中国で発生
水際対策強化が必要

絵手紙でご挨拶



編集後記

ルネサスが設立されて初めて社員株主などが連名で約5900字もの質問状を事前に提出しました。作田CEOがどの様な回答をするのかに注目がされます。産業革新機構などから1500億円もの支援金が使われず、早期退職の脅かしに使われた事実、降格と減給や恣意的な低位評価を続けている生活破壊に追い込む経営者に対して、正常な経営施策への転換を強く求め、降格や減給の是正を実現させましょう。(T)